

静岡県

土地改良



写真：第1回静岡県農村の魅力フォトコンテスト 応募作品（沼津市 浮島）

○農業農村整備の集い 一農を守り、地方を創る予算の確保に向けてー	1
○参議院選挙に寄せて	2
○第39回 全国土地改良大会石川大会のお知らせ	2
○平成28年度 新人職員研修会の開催	3
○関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会 第1回事務責任者会議	3
○水土里ネット静岡 第1回理事会の開催	3
○西方・伊達方発電所 開所式	4
○東伊豆海のみえる農園 利用者募集	5
○「ふるさとのおぼと水」子ども絵画展2016 作品募集	6
○第2回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集	6
○行事予定(7月~9月)	7
○熊本地震へのお見舞いと義援金のお礼	7



豊かな農村空間を創造する

みどり
水土里 ネット 静岡
 静岡県土地改良事業団体連合会

農業農村整備の集い ― 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて ―

平成 28 年 5 月 30 日（月）、砂防会館シェーンバッハ・サボー（東京都）において、農業農村整備の集いが開催されました。来賓として、農林水産大臣政務官の加藤寛治氏をはじめ、自由民主党政務調査会長の稲田朋美氏、多数の国会議員、また全国の土地改良事業関係者約 1,000 人が参加して盛大に行われました。

開催にあたり、全土連会長の二階俊博氏から挨拶、農林水産大臣政務官の加藤寛治氏並びに自由民主党政務調査会長の稲田朋美氏より祝辞をいただきました。

引き続き、都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問の進藤金日子氏から農業農村の情勢の報告があり、その後、要請書提案と採択が行われ、参加者一同によるガンバロウ三唱で閉会しました。

要請書は以下の通り。



二階俊博全土連会長 挨拶

【要請書】（一部省略）

我が国の農業は、TPP協定の締結が予定される中、昨年 11 月に決定された「総合的な TPP 関連政策大綱」に沿い、農業の成長産業化を加速していくことが求められる一方で、農村では、土地持ち非農家や耕作放棄地の増加、ため池を含む農業水利施設等の老朽化の進行など、多くの課題に直面している。

また、本年 4 月に発生した熊本地震により、農地・農業用施設等に甚大な被害が発生しており、被災された農業者の方々が一日も早く営農を再開できるよう、速やかな復旧対策が求められている。さらには、東日本大震災による被災地の農業の再生に向けて、引き続き復旧・復興事業を着実に進めていく必要がある。

このような中、農林水産省では「新たな土地改良長期計画（中間取りまとめ）」の意見募集を行い、基本理念として「社会資本の継承・新たな価値の創出と農村協働力の深化」を掲げるとともに、産業政策としての「強くて豊かな農業」、地域政策としての「美しく活力のある農村」、これらを支える「強くてしなやかな農業・農村」を目指し、各種施策の計画的推進に向けた検討が行われているところである。

この責務の遂行に不可欠な土地改良関係予算は、平成 27 年度補正予算と平成 28 年度当初予算を合わせ、前年度より 1,222 億円の増額を実現することができたが、それでも平成 22 年度の大規模削減前の水準に未だ達しておらず、現場のニーズに十分に答えられていない状況にある。

このため、全国の水土里ネットは、これまで培ってきた経験と技術を活用し、国が目指す施策の展開方向を踏まえ、「闘う土地改良」のスローガンの下、次の事項の実現を国に強く要請する。

記

- 1 土地改良関係予算について、安定的・計画的な事業実施のために、平成 29 年度当初予算において、地域の要望に十分答えられる規模を確保すること。
- 2 平成 28 年度予算においても、現場のニーズに十分対応できるよう、速やかに追加的な予算措置を講ずること。

参議院選挙に寄せて

私は、この度の参議院選挙におきまして、当選の榮に浴することが出来ました。

今後は、土地改良に関係する方々が心を一つにさせていただいた結果を胸に刻み、皆様のご期待に応えるよう頑張っまいります。

さて、私は、全国を回り皆様から色々なご意見を伺ってまいりましたが、農政新時代を拓いていく上で、その基盤となる農地と水利施設の保全と機能の向上に不可欠な予算の確保が必要であるとの認識を深くしたところです。

私は、「土地改良は日本の命綱」であることを強く訴えてまいりました。これからも固い決意の下、微力ではありますが、皆様とともに活動してまいる所存であります。

今後とも皆様のご理解とご支援、そしてご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。結びに、貴県土地改良事業団体連合会の益々の発展と、会員の皆様お一人おひとりのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成 28 年 8 月 吉日

都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問
参議院議員 進藤金日子



第 39 回 全国土地改良大会石川大会のお知らせ

第 39 回全国土地改良大会（石川大会）が、「水土里の明日を築く土地改良 今こそ未来へつなぐ」をテーマとして、石川県金沢市の「いしかわ総合スポーツセンター」をメイン会場に開催されます。

この大会は、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に会し、新たな農業の展開方向に即して、農業農村整備の使命を再認識し、我々関係者の総力を挙げて我が国の農業・農村をさらに発展させることを目的として開催されます。

多数の皆さんのご参加をお願い致します。

【 開催日時 】

大会式典 : 平成 28 年 10 月 25 日 (火)

場 所 : いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市)

【 主催 】

全国土地改良事業団体連合会

石川県土地改良事業団体連合会

【 後援 】

農林水産省、石川県、石川県議会、金沢市、石川県市長会、

石川県町長会、石川県農業農村整備事業推進協議会



平成 28 年度 新人職員研修会の開催

平成 28 年 4 月 18 日（月）、本会会議室において、平成 28 年度新人職員研修会を開催しました。この研修会は、新人職員を対象として開催され、県内の土地改良区職員等 6 名が参加しました。

アール人材開発合資会社代表の旗持玲子氏を講師として招き、社会人の心構え、コミュニケーションの大切さ、社会人生活を送るための基本的な考え方について講演していただきました。



研修会の様子

関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会 第 1 回事務責任者会議

平成 28 年 6 月 16 日（木）～17 日（金）、栃木県において、関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会第 1 回事務責任者会議が開催されました。

この会議では、「平成 27 年度事業報告及び収入支出決算」「平成 28 年度事業計画及び収入支出予算」「平成 28 年度負担金の負担方法及び納入時期」等について協議され、現地研修では「今市用水円筒分水井」を視察しました。



会議の様子



今市用水円筒分水井

水土里ネット静岡 第 1 回理事会の開催

平成 28 年 6 月 21 日（火）、静岡市産学交流センター（静岡市）において、平成 28 年度第 1 回理事会を開催しました。伊東会長をはじめ、大石副会長、理事 6 名、総括監事 1 名、顧問 1 名、参与 6 名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長からは、「土地改良事業は地権者を始め、関係者の同意を得た上での事業であるということが、他の公共事業と違うところであることを改めて考えなくてはならない。計画通りに事業が完成して、整備された施設を活用してこそ経済の基盤である農業が振興されるため、皆様のご理解をいただければと思う。」と挨拶しました。

引き続き、伊東会長を議長とし、「平成 27 年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について」をはじめ「平成 27 年度資金運用の経過及び結果報告について」「平成 28 年度顧問、参与の委嘱について」など全 6 議案が提出され、全て原案通り可決されました。



理事会の様子

西方・伊達方発電所 開所式

平成 28 年 5 月 23 日（月）、西方発電所（菊川市西方）において、西方・伊達方発電所開所式が開催されました。この開所式には、静岡県知事の川勝平太氏をはじめ、関東農政局長の石田寿氏、大井川右岸土地改良区理事長の太田順一氏、鈴木グループ代表の鈴木與平氏、国、県、市議会議員、地元関係者など約 60 人が参加しました。

式典の中で大井川右岸土地改良区理事長の太田順一氏は、「両発電所は、県下初の県営小水力発電である。この電力が災害時にも有効利用できるように、これからも地域の皆様と連携をとりながら進めていきたい。」と話しました。

西方発電所ならびに伊達方発電所（掛川市伊達方）は、県営地域用水環境整備事業により建設され、管理は大井川右岸土地改良区が行います。この 2 ヶ所の発電所で年間約 196 万 kwh の発電が可能であり、発電による売電益は、大井川右岸土地改良区が管理する施設の光熱費や点検・補修費等に充当され、維持管理の負担軽減が図られます。

この負担軽減により、農業用水を管理する土地改良区の体質強化に繋がり、地域農業のさらなる発展が期待されます。



開所式の様子



西方発電所

【西方発電所 概要】

所在地	菊川市西方 （大井川用水菊川幹線）
水車形式	水中タービン水車 （発電機一体型）
使用水量	1.8～4.8 m ³ /s
出力（最大/常時）	169kw/33kw
有効落差	H = 4.9m
年間可能発電量	105.1 万 kwh
建設費	6.4 億円
建設期間	平成 25～28 年度



伊達方発電所

【伊達方発電所 概要】

所在地	掛川市伊達方 （大井川用水菊川幹線）
水車形式	水中タービン水車 （発電機一体型）
使用水量	1.7～4.7 m ³ /s
出力（最大/常時）	142kw/30kw
有効落差	H = 4.3m
年間可能発電量	90.6 万 kwh
建設費	5.1 億円
建設期間	平成 26～28 年度

東伊豆海のみえる農園 利用者募集

平成 28 年 4 月、東伊豆町稲取に「東伊豆海のみえる農園」がオープンしました。

みかん畑であった町有地約 1.8ha において、国が補助する中山間地域総合整備事業を活用して、静岡県が事業費 1 億 5,400 万円を要して農園を整備しました。

この農園は、相模湾を見下ろす高台に位置し景色がよく、自然環境に恵まれていることから、町内外からの期待が高まっています。

また、平成 29 年 4 月には滞在型農園 10 区画のオープンが予定されています。

初心者でも気軽に楽しめる農園になっておりますので、ぜひご利用ください。

○施設概要

場所：東伊豆町稲取 3031 番地の 4

施設：管理棟（トイレ、休憩室）、
駐車場、広場等

○農園區画

50 m²：24 区画 40 m²：26 区画

○使用期間

許可日から 1 年間（継続 5 年可能）

○開園時間

午前 9 時から午後 5 時

休館日は毎週水曜及び 12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

○年間使用料金（1 区画）

50 m²：24,000 円 40 m²：22,000 円

入会金：1,000 円（5 年間有効）

○利用者の資格

- ① 自ら農園を使用し、耕作する者
- ② 町民と積極的に交流する意志を有する者
- ③ 農園の年間活動プログラムに参加の意志を有する者
- ④ 農園共有部分における共同作業に参加できる者
- ⑤ 管理運営に関する規約などを遵守できる者



海のみえる農園



ラウベ



- 問合せ先 -

東伊豆町役場 農林水産課 整備係

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取 3354

TEL : 0557-95-6305 FAX : 0557-95-0122

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2016 作品募集

日本の農業農村は、生きるために必要な食料を生産する場所であるとともに、国土の保全、豊かな自然環境、安らぎのある農村景観の形成などの多面的機能を持ち、国民の生活に大変重要な役割を果たしているかけがえのない財産です。「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展は、この私たちの財産を守り次世代へと引き継いでゆくため、子どもたちに田んぼや農村に関心をもってもらい、棚田や田んぼ、水路やため池による水の循環や環境保全への理解を促し、大人たちへのメッセージとして子どもたちのまなごしを届けることを目的として開催します。

皆様のご理解とご協力をいただき、たくさんのご応募をお待ちしております。

1. テーマ

【 新発見！ぼくのわたしのふるさと 】

2. 応募資格

小学生以下（クラスや学校単位での共同作品も可）

3. 応募締め切り

平成 28 年 9 月 12 日（月）必着

4. 応募先、問い合わせ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁西館9階
 静岡県土地改良事業団体連合会 総務企画課 子ども絵画展係
 TEL:054-255-5151 FAX:054-221-3581 E-mail:kikaku@sizdoren.jp



※応募規定や応募方法などの詳細については、全国水土里ネットのホームページをご覧ください。

第2回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集

農村の魅力伝える写真を通じて、農業・農村の果たす役割や大切さを県民に伝えることを目的とした、「第2回静岡県農村の魅力フォトコンテスト」を開催します。

県内の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力伝える写真を募集します。皆様からの、たくさんのご応募をお待ちしております。

1. テーマ

【 農村の美を感じる瞬間 】

2. 募集部門

・一般部門 ・SNS部門

3. 応募期間

平成 29 年 1 月 6 日（金）まで（一般部門については、当日消印有効）

4. 応募先、問い合わせ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁西館9階
 静岡県土地改良事業団体連合会内 第2回静岡県農村の魅力フォトコンテスト 宛て
 TEL:054-255-5151（平日9:00~17:00） E-mail:photocon.shizuoka@gmail.com



※応募規定や応募方法などの詳細については、「第2回静岡県農村の魅力フォトコンテスト」と検索をして、静岡県のホームページをご覧ください。

行事予定（7月～9月）

開催日	行事予定	開催場所
7月21日（木） 14：00～	平成28年度臨時総会	静岡県男女共同参画センター 「あざれあ」（静岡市）
7月26日（火） ～27日（水）	換地計画実務研修会（夏季）	静岡県教育会館（静岡市）
8月26日（金）	土地改良区職員研修会	静岡市内
9月12日（月） ～13日（火）	換地計画実務研修会（秋季）	静岡県教育会館（静岡市）

熊本地震へのお見舞いと義援金のお礼

平成28年熊本地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

水土里ネット静岡では、役職員並びに会員である土地改良区に義援金の協力をお願いし、多くの皆様からの義援金が寄せられました。この義援金は、全国水土里ネットを通じて被災地へお届けします。

一日も早い被災地の復興を心よりお祈り申し上げますとともに、ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

義援金の総額 921,000 円



水土里ネット静岡（静岡県土地改良事業団体連合会）
ホームページ <http://www.sizdoren.jp>

本部事務局、総務企画課、施設管理課、事業課

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

TEL (054) 255-5151

FAX (054) 221-3581

E-mail 総務企画課

総務担当 soumu@sizdoren.jp

企画担当 kikaku@sizdoren.jp

施設管理課

水土里担当 kanri-c@sizdoren.jp

事業課

事業担当 jigyo@sizdoren.jp

換地担当 kanchi@sizdoren.jp

東部事業所

〒410-0055

沼津市高島本町1-3

TEL (055) 920-2269

FAX (055) 920-2192

E-mail toubu@sizdoren.jp

中部事業所（施設管理課所管）

〒422-8031

静岡市駿河区有明町2-20

TEL (054) 286-9273

FAX (054) 286-9274

E-mail shisetsu@sizdoren.jp

西部事業所

〒438-0086

磐田市見付3599-4

TEL (0538) 37-2316

FAX (0538) 37-2403

E-mail seibu@sizdoren.jp